

著書、学術論文等の名称		単著 共著 の別	発行又は発表 の年月	発行所、発表雑誌 等又は発表学会等 の名称	概 要
1	(著書) 伝統的学校建築のレジームから 変革を呼びかける	単著	令和2年7月	School Amenity 2020.7 月刊 ポイックス(株)出版	中国における最新小学校設計の実例(杭州師範 大学附属湖州鶴和小学 2018)を取り上げ、建築 家の設計コンセプト分析をはじめ、学校建築計 画及び運営の現状、日本と教室諸室設計の手 法や機能等の相違を比較すると共に、中国学校 施設今後の発展方向について検討を行った。 (pp.36～42)
1	(学術論文) Analysis of the structural characteristics of tourism resources in regional cities and the assessment of planning challenges 地方都市観光資源構造的特性 把握及び計画的課題の検証分 析—呉市観光関連施設・利用動向 調査に基づく多変量解析例— (査読付き論文)《筆頭論文》	単著	令和8年7月	日本建築学会地域 施設計画研究44 日本建築学会	本研究は、呉市観光が抱える集客の偏重や回 遊性不足といった課題を踏まえ、アンケート調査 および主成分分析により地域観光資源の構造的 特性を明らかにした。分析の結果、都市機能と 景観面のギャップや日帰り利用への偏重、島しよ 部への移動抵抗といった課題が可視化された。 これらを基に、マイクロツーリズムとロケツーリズム を両軸とした持続可能な観光振興の方向性を提 示した。(10頁) (PP.319～328)
2	(学術論文) Quantitative analysis of the measure against district-facilities maintenance by elderly-people life environment and a local resident life activity survey 高齢者の暮らし環境及び生活 活動実態調査からみる地域施 設整備の定量的分析 (査読付き論文)《筆頭論文》	単著	令和4年7月	日本建築学会地域 施設計画研究40 日本建築学会	本研究は、高齢者の視点に立ち、医療福祉に加 え暮らしや文化活動など生活の質に関わる現状 を定量的に把握し、地方予算の有効活用や公 共施設の合理的計画を検討した。その結果、生 活実態やサービス満足度の差異と要因を明らか にし、地域の構造的課題や都市施設整備に資 する提案を行った。(8頁) (PP.31～38)
3	(学術論文) A certain hospital fire refuge relief action scenario verification and prediction case study 医療施設火災避難救援行動シ ナリオの検証及び予測ケース スタディー分析 (査読付き論文)《筆頭論文》	単著	令和元年7月	日本建築学会地域 施設計画研究37 日本建築学会	本研究は医療現場での実戦的状況を模擬した 総合病院防災訓練を元にコンピュータによる避 難行動シミュレーションによる避難シナリオの検 証を行いながら行動を定量化に試み、極限状況 での安全避難プランの検証を行い、環境弱者の 行動特性を配慮した避難計画の方向性を求める こととしている。(10頁) (PP.191～200)
4	(学術論文) Geography characteristic analysis of a sediment-disaster warning area and refuge motive analysis by resident awareness-of-disaster -prevention investigation 土砂災害警戒区域地理特性分 析及び住民防災意識調査から みる避難動機分析 (査読付き論文)《筆頭論文》	単著	平成30年7月	日本建築学会地域 施設計画研究36 日本建築学会	本研究は、呉市における土砂災害警戒区域や 被災地域の地理的特徴を分析し、過去の罹災 事例や住民の避難行動を踏まえて、緊急避難の 必要性が高い地区の現状と避難意識を把握す るものである。その上で、避難決定に影響する 地域特有の要因を明らかにし、不確定要素の多い 土砂災害時の行動に資する安全対策や地域防 災計画への提言を行うことを目的としている。(1 0頁) (PP.195～204)
5	(学術論文) 病院避難訓練の実態における 行動シナリオ検証 (口頭発表)	単著	平成29年9月	2017(平成29)年度 日本建築学会大会 学術講演梗概集 建築計画I E-1	総合病院防災訓練を元にコンピュータによる避 難行動シミュレーションによる避難シナリオの検 証を行いながら行動をモデル化定量化に試み、 極限状況での安全避難プランを検証し、避難安 全上の盲点や問題点を検出・特定すると共に、 従来型避難対策を再認識させながら、環境弱者 の行動特性を配慮した避難の方向性を試みた。 (2頁) (PP.625～626)
6	(学術論文) A study of the dynamic verification of the behavior scenario that attempts from actual condition of indoor one-way evacuation training -Analysis of case studies in the medical and educational facilities evacuation training 室内空間一方向避難訓練の実 態からみる行動シナリオの動態 的検証—医療・教育施設避難 訓練のケーススタディー分析 (査読付き論文)《筆頭論文》	単著	平成28年7月	日本建築学会地域 施設計画研究34 日本建築学会	本研究は実際の避難訓練に対する検証に基づ き、施設における災害特有の盲点や問題点を特 定・検出すると同時に避難安全対策の在り方や 環境弱者の行動特性を配慮した緊急時在籍人 員の安全を考慮した避難誘導システムを構築す るための手法に試み、医療施設・大学で避難訓 練・実験調査の結果を元にコンピュータによる避 難行動シミュレーションを行い、避難モデルの有 効性を検証した。(8頁) (PP.225～232)
7	(学術論文) The practical attempts of the environmental education research using green wall surface 緑のカーテンによる建築緑化を 用いた環境教育研究の実践的 試み (査読付き論文)《筆頭論文》	単著	平成27年7月	日本建築学会地域 施設計画研究33 日本建築学会	本研究は、大学キャンパス建物における建築緑 化の教育研究実践を3年間実施し、登攀型緑化 装置の考案と効果検証を行った。さらに、温熱環 境や視覚・心理的効果を計測・評価し、大学活 性化と地域小学校との教育連携を図りつつ、理 論と実践の両面から検証した。(8頁) (PP.191～ 198)

著書、学術論文等の名称	単著 共著 の別	発行又は発表 の年月	発行所、発表雑誌 等又は発表学会等 の名称	概 要
8 (学術論文) Research on the survey evaluation in the local city appointed evacuation area qualitative reservation and refuge prediction verification 地方都市指定避難場所質的確保 における実態調査評価及び 避難予測検証研究 (査読付き論文)《筆頭論文》	単著	平成26年7月	日本建築学会地域 施設計画研究32 日本建築学会	本研究は「指定避難場所の質的確保及びその 定量的評価」と「非常時地域住民の安全避難の 行動予測」の2つの内容を中心に呉地域現地調 査と避難場所初期対応能力アンケートを実施 し、そのうえ適正配置の評価を行い、非常時想 定した模擬避難及び地域住民に対する非常時 意識調査アンケートを試み、地域住民の行動特 性を検証するうえ、避難所における避難圏域の 形成範囲や避難時における地域環境特性にお ける影響などの検証を行った。(8頁)(PP.215～ 222)
9 (学術論文) 小学生通学路利用調査から見る 歩行行動特性について (口頭発表)	単著	平成23年8月	2011(平成23)年度 日本建築学会大会 学術講演梗概集 建築計画Ⅰ E-1	本研究は通学路環境空間や登下校における子 どもたち自身の視点から歩行における固有行動 特性、安全に対する意識、道路環境・地域に対 する関心要素や認知度、通学路の評価など多岐 にわたる評価項目において、異なる地域の3校 に対するアンケート調査による行動の共通点と相 違などの検証を行ったものである。(2頁) (PP.739～740)
10 (学術論文) 小学校通学路における歩行安 全標識の提示手法に関する研 究 (口頭発表)	単著	平成20年9月	2008(平成20)年度 日本建築学会大会 学術講演梗概集 建築計画Ⅰ E-1	本研究は子どもの環境認知における行動心理 や身体的特徴などに視点を置き、安全歩行上の サポートする標識・サインの計画案の構築の方 法と実践を行い、その視認有効性を確認すると 共に、子どもの自立通学における安全標識の実 用性や歩行環境整備として役割など検証を行っ たものである。 (2頁)(PP.813～814)
11 (学術論文) A study on the characteristic of schoolchildren's attending-school action(PartⅡ) 小学生の通学行動の特性に関 する基礎的研究(その2)－異な る地域における特徴とその検証 分析－ (査読付き論文)《筆頭論文》	単著	平成19年7月	日本建築学会地域 施設計画研究25 日本建築学会	本研究は広島市呉市の複数の市立小学校も取 り上げ、通学利用アンケートを通じ異なる地域で の生徒の通学の実態分析を行った。また注視傾 向の調査からは6つの分類と計41項目となる注 視要素を抽出し、注視率の算出や注視率におけ る学年・性別間の違いや通学区地域の特性など を検討した。さらに、歩行行動特性や環境認知 特性を考慮したその地域にあった計画プランの 必要性も提案した。(10頁)(PP.61～70)